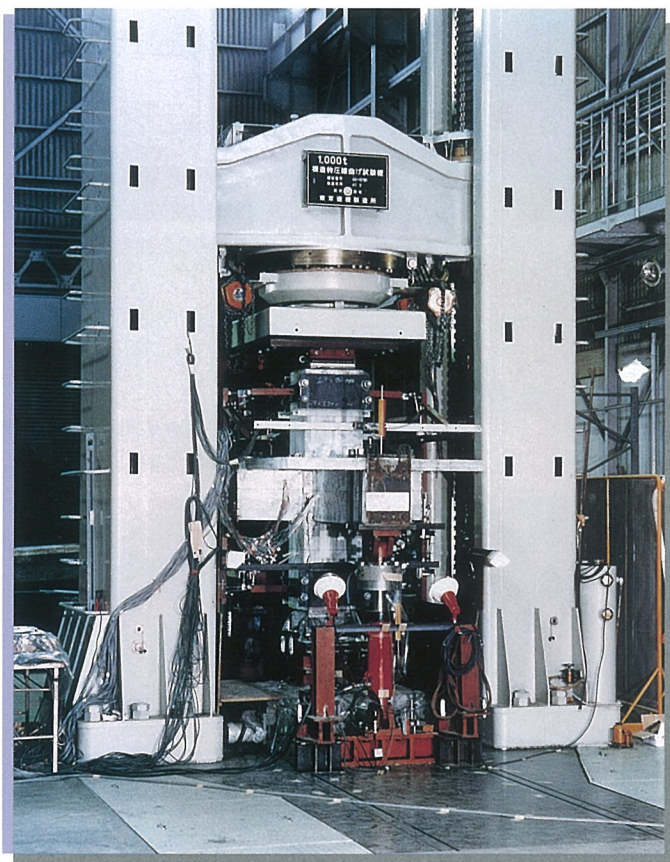
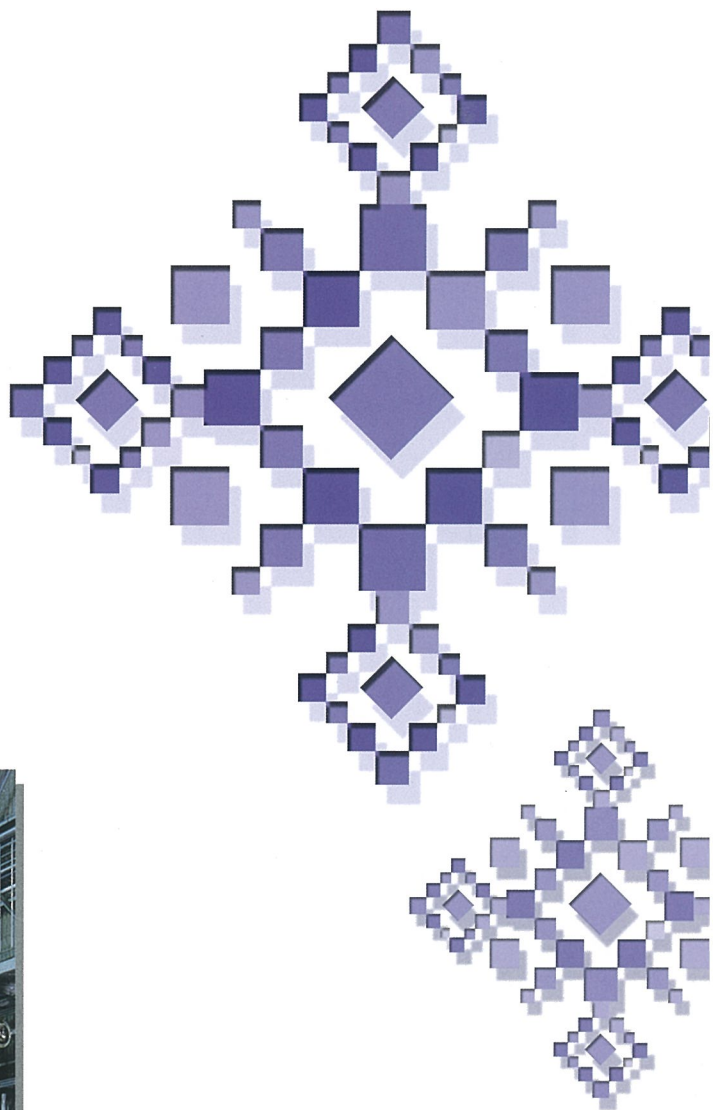


構造試験



一般財団法人

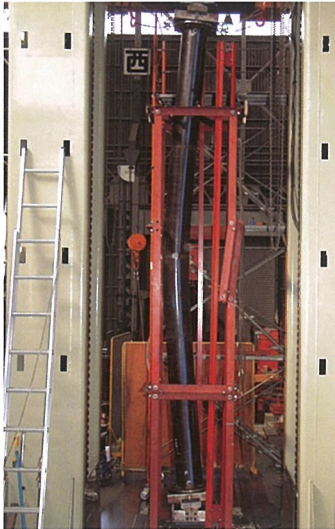
日本建築総合試験所

試験研究センター

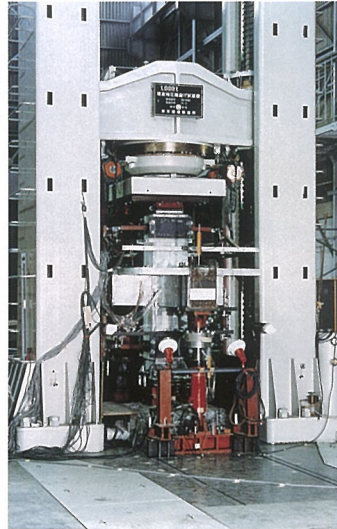
構造試験のご案内

構造試験室では、コンクリート系・鉄骨系・木質系構造など、各種構造法の開発や性能確認のための、大型構造部材から建築部品、建築材料までの静的および動的な力学試験を行っています。これまでの試験・研究の成果から、新しい構造技術が開発されています。

10MN構造物圧縮曲げ試験機

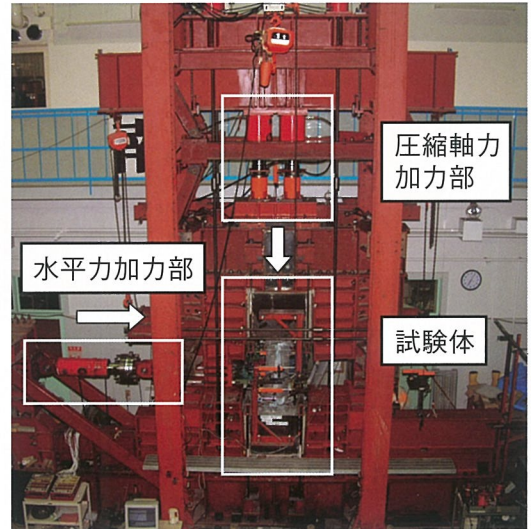


コンクリート充填鋼管の座屈実験



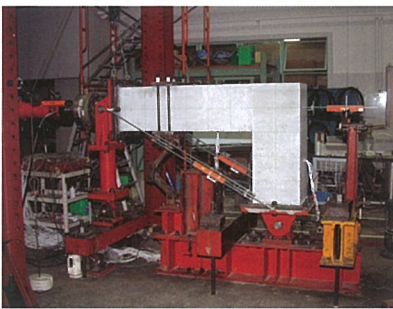
RC造十字形柱梁接合部の実験

建研式柱加力装置

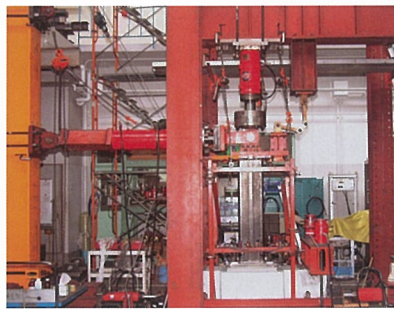


圧縮軸力5000kNを受けるRC造柱の実験

載荷床



RC造L形部分架構の実験



鉄骨露出型柱脚の実験



RC増設耐震壁の実験



RC造PCa壁柱の実験

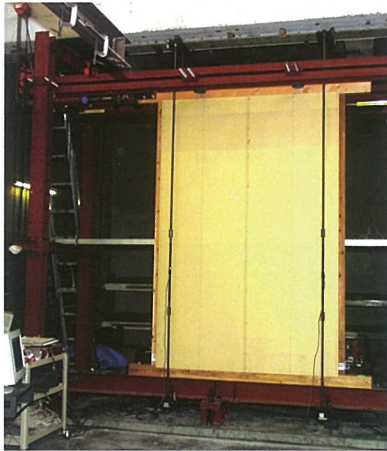


木質ラーメン架構の実験



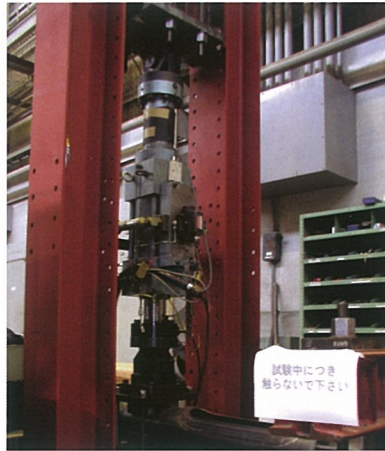
木質L形架構の実験

木質系壁水平加力装置



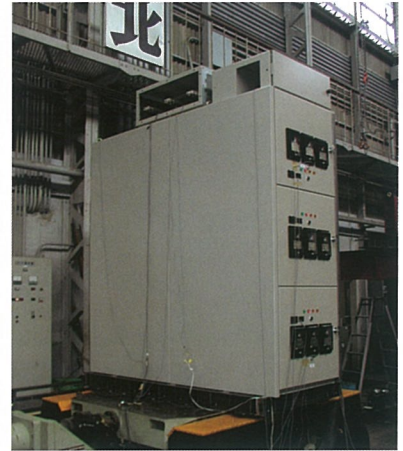
耐力壁の面内せん断実験

油圧サーボアクチュエータ



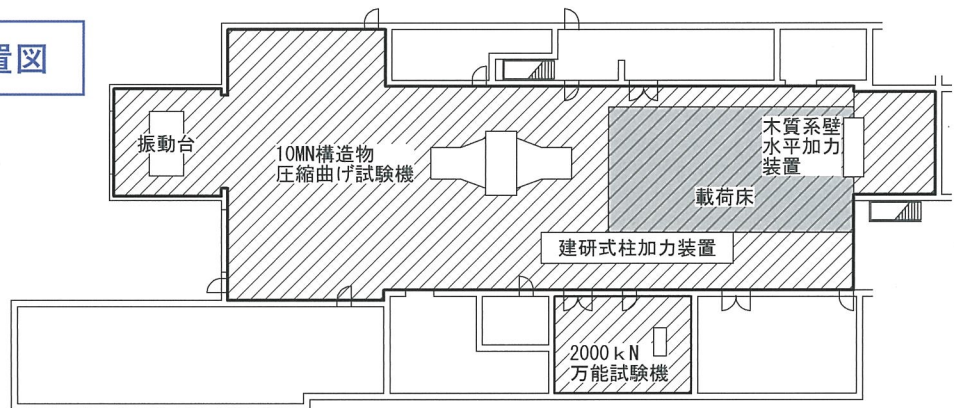
照明灯柱脚部の曲げ疲労実験

電気油圧式振動台



配電盤の耐震実験

大型構造試験室配置図

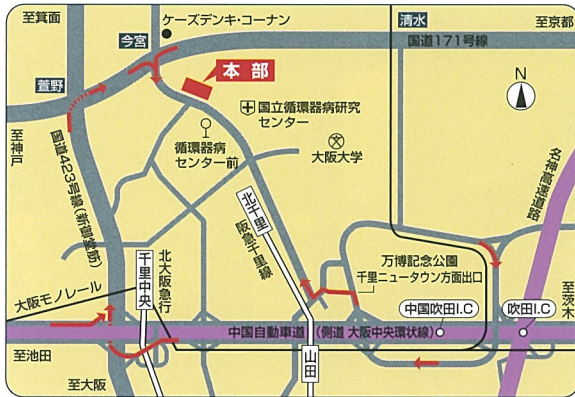


試験設備一覧

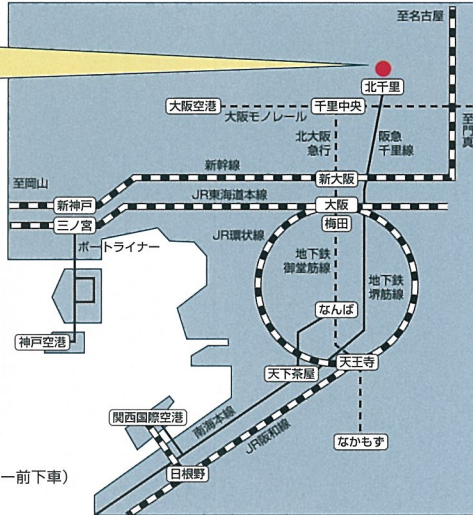
試験設備		最大容量	寸法等
静的構造試験	10MN構造物 圧縮曲げ試験機	圧縮荷重：10MN、曲げモーメント：20MN・m	圧縮間隔：6.5m、曲げスパン：8.0m 有効支柱間隔：2.0m
	載荷床	曲げモーメント：±223kN・m/m	長さ16m×幅8m×厚さ1m 水平力と鉛直力の複合載荷が可能
	建研式柱加力装置	軸力：圧縮6,000kN・引張1,000kN せん断力：±1,200kN	—
	木質系壁 水平加力装置	荷重：±100kN、変形：±250mm	試験体の 最大幅×最大高さ： 柱脚固定式2.3m×3.3m タイロッド式2.3m×3.1m
	2000kN 万能試験機	荷重：±2,000kN	圧縮間隔：1.6m、引張間隔：1.3m 有効支柱間隔：0.88m
	静的自動加力装置	—	自動制御により静的な1軸および2軸加力が可能
動的構造試験	電気油圧式振動台 (水平一方向)	加振力：50kN、搭載質量：2,000kg 変位：200mm ^{P-P} 、速度：60cm/s 加速度：1.8G (2,000kg搭載時)	(テーブル) 幅1.5m×長さ2.0m 加振振動数範囲：0.1~100Hz 制御波形：正弦波、ランダム波等
	油圧サーボ アクチュエータ	・荷重：動的200kN、静的300kN ストローク：±150mm ・荷重：動的50kN、静的60kN ストローク：±250mm	繰り返し速度：0.00001~20Hz 制御量：荷重、ストローク、外部変位
	動的測定装置	—	加速度、速度、変位、ひずみの各種測定機器

（一財）日本建築総合試験所へのご案内

【本部周辺地図】



■交通のご案内



「国立循環器病研究センター」を目標にしてお越し下さい。同センターの北側に隣接しています。

- 阪急千里線「北千里」駅より
阪急バス(5,6番のりば、53急行(阪大外国語学部行)を除く)約10分(循環器病センター前下車)
- 地下鉄御堂筋線・北大阪急行「千里中央」駅より
阪急バス(5番のりば、53急行(阪大外国語学部行)を除く)約20分(循環器病センター前下車)



一般財団法人

日本建築総合試験所

〒565-0873 大阪府吹田市藤白台5丁目8番1号

(代表) TEL: 06-6872-0391

FAX: 06-6872-0784

試験研究センター 構造部

構造試験室 (直通) TEL: 06-6834-7913

FAX: 06-6155-5367